

政界再編時の政策過程

編者: 真淵 勝・北山俊哉

ISBN978-4-903425-36-8 C3031
定価[本体3,800円+税] A5版 上製カバー 322ページ



「誰が統治しているのか」

日本政治の経験的分析を通して
90年代日本・政界再編時における
政策決定過程の全体像を浮彫りに

目次

序章 真淵 勝

第1章 朝鮮半島エネルギー開発機構(KEDO)設立協定と軽水炉支援協定の政治過程 鈴木基史

第2章 駐留軍用地特措法改正の政治過程 鈴木基史

第3章 純粋持株会社の解禁 真淵 勝

第4章 セーフガードの政策過程 北山俊哉

第5章 確定拠出年金法(日本版401K) 佐藤 満

第6章 原子力監督体制の刷新 北山俊哉

第7章 臓器移植法 佐藤 満

第8章 NPO法(特定非営利活動促進法)の制定過程 松並 潤

第9章 裁量労働時間制の対象拡大:1998年労働基準法改正の事例分析 久米郁男

第10章 大規模小売店舗立地法の形成過程 建林正彦

第11章 予算編成権と政官関係:公共投資430兆円と生活関連枠2000億円をめぐる攻防を例として 稲継裕昭

第12章 公務員制度改革:01年改革を素材として 稲継裕昭

第13章 ダイオキシン類対策特別措置法をめぐる政策形成過程 秋月謙吾

終章—政界再編時の政策過程 真淵 勝 北山俊哉